

一般財団法人 印刷図書館 2026年度 事業計画書

自 2026年4月 1日

至 2027年3月31日

(概況)

印刷図書館は、1947年（昭和22年）に「印刷技術の進歩発展を通じて印刷文化に貢献すること」を目的として設立され、2027年3月に設立80周年の節目を迎えます。

これもひとえに、印刷産業ならびに関連産業の皆様からの長年にわたるご支援とご協力の賜物と、心より感謝申し上げます。今後もそのご期待に応えるべく、印刷文化の継承と発展に向けた活動を継続してまいります。

2025年度においては、蔵書管理システムの刷新を行うことで、蔵書データがインターネット検索可能になる環境へ移行し、それにより利用者への情報提供体制の強化（アクセス数：対前年40%増）と運営コスト削減が実現できました。

印刷図書館は、印刷文化の発展に寄与する業界唯一の専門図書館としての使命を踏まえ、蔵書の整備・充実を一層推進するとともに、日本印刷産業連合会や関連機関との連携を強化し、利用促進ならびに図書館機能の活性化に取り組んでまいります。

(事業計画)

I. 図書館基本事業

(1) 図書館運営事業

- ・ 専門図書館としての一般公開及びサービス
- ・ 図書・資料の収集、整理
- ・ 利用者への蔵書の紹介・検索、情報の提供
- ・ 関連機関との相互協力

(2) 広報活動事業

- ・ 受入れ資料のデータベース化
- ・ インターネットへの蔵書データの更新作業
- ・ ホームページを通しての新刊情報の紹介
- ・ ホームページを通しての財団活動報告

(3) その他の事業

- ・ 所蔵する資料並びに印刷文化財の貸出等

Ⅱ. 重点テーマ

(1) PR活動の強化

2025年度に当館蔵書データをインターネット検索で表示されやすい仕組みに移行したことにより、ウェブアクセス数が40%増加（システム導入した10月以降は200%増）いたしました。今年度はこの結果を生かして、ホームページへの誘導を図り、ブログ等SNSを活用したコンテンツを充実させて情報発信を積極的に行うことで、認知向上と利用機会の拡大につなげてまいります。

(2) 関連機関との連携強化

当館の認知向上と利用促進を目的に、印刷業界の関連機関との相互連携を強化し、情報発信の拡充と図書館活動の活性化を図ります。今年度は引き続き「印刷関連専門図書館交流会」を実施し、テーマを選定した勉強会や情報共有の場を設けるほか、資料の相互展示など実践的な交流による連携強化を行います。併せて印刷周辺業界にも同様の働きかけを行い、認知向上を図ってまいります。

(3) 図書館業務の標準化

当館は現在専従職員1名により運営しておりますが、今後は業務の標準化を行った上で日本印刷産業連合会と協働を行うことで、チーム対応での業務運営を行います。これにより、業務の相互支援体制を構築し職員人件費の削減を行うと共に、利用者の利便性向上を図ることも目指します。

以上